

施工説明書

アウトドアシャワー(壁付タイプ)
INGIRO シリーズ FMF5977型

CERA
TRADING

商品の機能が十分に発揮されるようにこの施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け完了後はお客様にご使用方法をご説明ください。

安全上のご注意

- 取り付け前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく取り付けください。
- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくこととお知らせしています。使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために必ずお守りください。

	警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この記号は、してはけない「禁止」内容です。
	注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。		この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

- 取扱説明書と保証書はお客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れが生じないように大切に保管し取り付け完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

 警告	
	禁止
給湯温度は40℃より高温で使しない 40℃より高温でご利用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 また、40℃より高温で使用する、ハンドシャワーが高温になり、やけどのおそれがあります。	
この説明書に記載された項目以外は、分解・改造しない 破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害のおそれがあります。	
ウォールバーに強い力や衝撃を与えたり、引っ張ったりしない 破損によるけがや、財産を損傷するおそれがあります。	

 注意	
	禁止
シャワーホースを無理に引っ張ったりしない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	必ず実行
凍結が予想される場所（気温5℃以下）では使しない 配管や水栓が凍結破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 予防方法は以下のいずれかです。 ①使用しない期間は内部の水を全て抜き、屋内で保管する。 ②水栓から水を出し続ける。	
商品を施工する際は、必ず「 切創防止手袋 」を着用する エッジ部などで手をけがするおそれがあります。	
必ず強度がある厚さ50mm以上のコンクリート壁などへ取り付ける 屋外に設置するため、木材へ取り付けると腐食し脱落による、けがや財産を損傷するおそれがあります。 コンクリート、レンガ、天然石などへ取り付けください。	

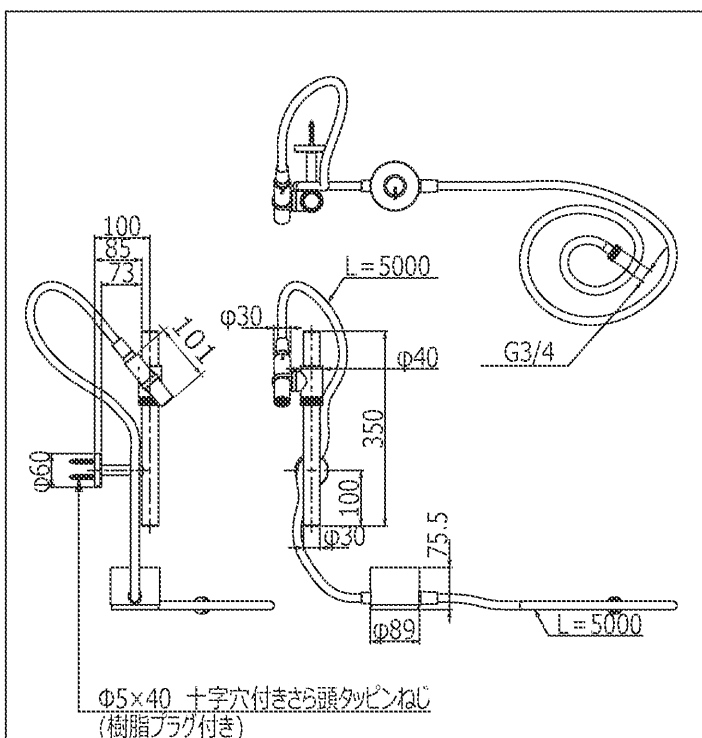
使用上のご注意（取り付けの前に必ずご確認ください）

 注意	
	必ず実行
●最低必要水圧（流動圧）0.15MPa以上 ●最高水圧（静水圧）0.5MPa以下 ●最低必要水圧（流動圧）が確保できない場合は十分な機能が発揮できない場合があります。 ●瞬間式給湯機の場合、給湯機の能力・水圧などの条件により、給湯機が着火しないことがあります。 ●小型電気温水器・高圧型電気温水器や、自然冷媒ヒートポンプ給湯機の場合は、最低必要水圧（流動圧）が確保できない場合があります。 ●給水圧力（静水圧）が0.5MPaを超える場合は、市販の減圧弁で減圧してください。 ●水勢調節および器具の点検を容易に行えるように、別途止水栓を必ずご用意ください。 ●給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。 ●配管には必ず保温材を巻いてください。 ●温泉地や温泉成分を含む場合は、温泉成分により腐食することがあります。 ●温泉水の通水は機能障害・腐食の危険性がありますので避けください。	

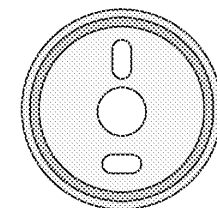
仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.15MPa(流動圧)	使用可能水質	水道水
	最高水圧	0.50MPa(静水圧)	使用環境温度	一般地用：5～40℃
使用最高温度	40℃		用途	一般住宅・パブリック用(屋外用)

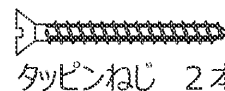
完成図



同梱部品



固定金具



樹脂プラグ 2本
(下穴φ8)



止めねじ 2個
(本体部組付済)

取り付け前に



必ず実行

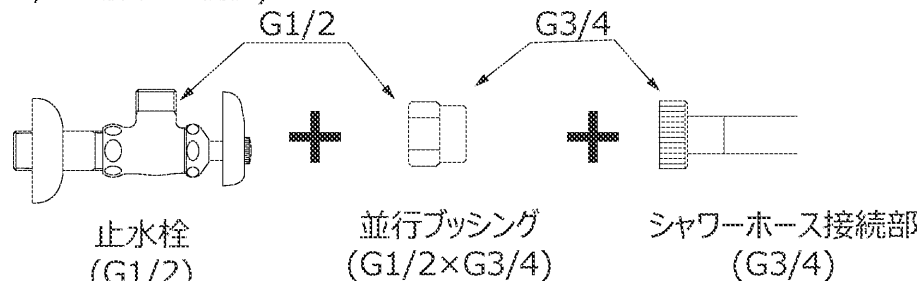
シャワーホース接続前に配管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください

水勢調節および器具の点検を容易に行えるように、別途止水栓を必ずご用意ください。

配管への取り付け

給水設備側への接続はG3/4(オスねじ)を現場にて手配ください。
給水設備側がG1/2(オスねじ)の場合は並行ブッシングを現場にて手配してください。
※弊社では屋外用の止水栓及び並行ブッシング取り扱いはありません。

(G1/2の場合の接続例)

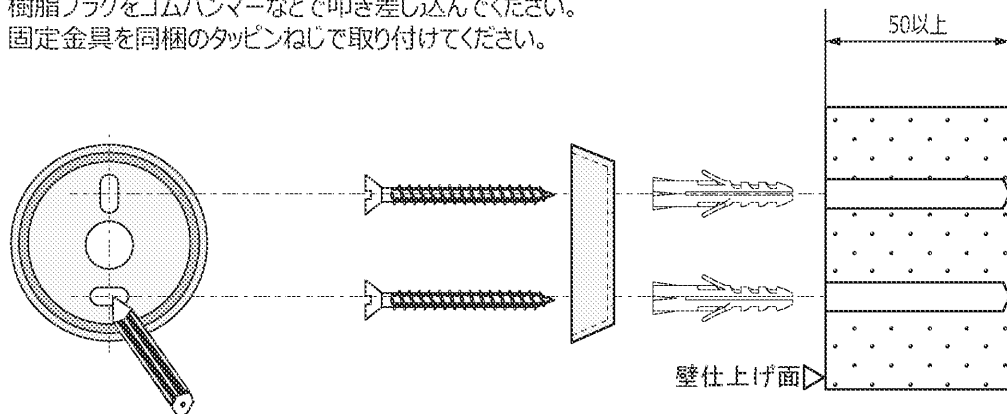


[TOTO品:T50FUS型]

本体の取り付け

①固定金具の取り付け

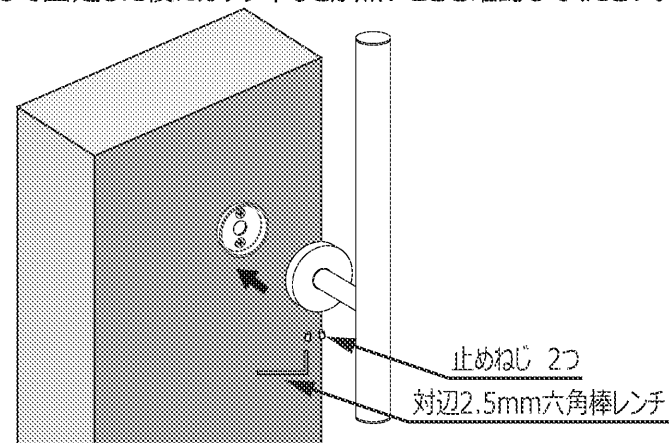
取付金具に合わせて取付位置を決め、壁に穴位置をけがいてください。
けがいた位置に樹脂プラグ用の下穴(Φ8×50以上)をあけてください。
樹脂プラグをゴムハンマーなどで叩き差し込んでください。
固定金具を同梱のタッピンねじで取り付けてください。



本体の取り付け

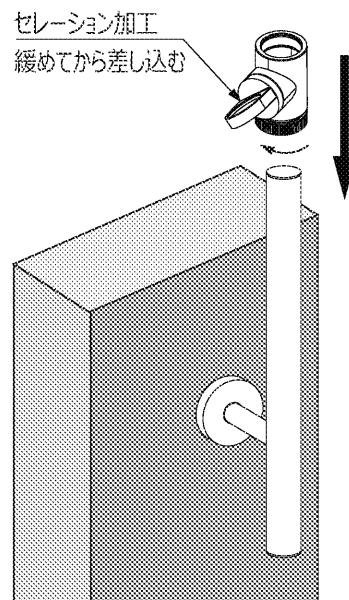
②ウォールバーの取り付け

ウォールバーを固定金具に組み付け、垂直を確認しながら本体下部にある2つの止めねじでしっかりと固定してください。
止めねじで固定した後にガタツキなどが無いことを確認してください。



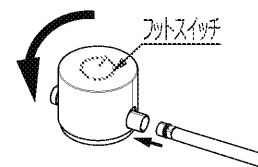
③フックの取り付け

フックのセレーション加工側が下向きになる様に、セレーション部を一度緩めてからウォールバーに差し込んでください。

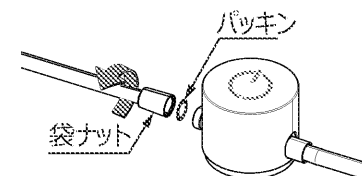


④フットスイッチへの取り付け

ハンドシャワー側のシャワーホース引き出したシャワーホースをフットスイッチへ組み付けてください。
フットスイッチ側を回転させ手締めにてねじ込んでください。



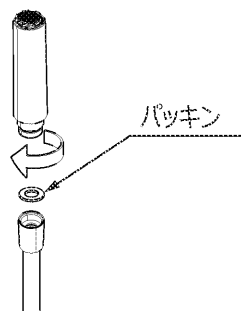
給水栓側のシャワーホースシャワーホースの袋ナット部にパッキンを入れ、フットスイッチへ組み付けてください。
袋ナットを回転させて手締めにてねじ込んでください。



本体の組み立て

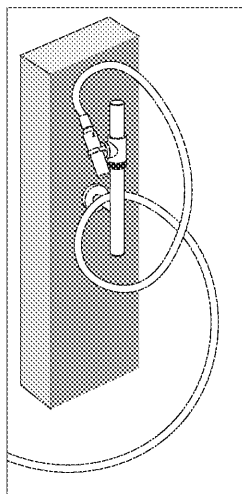
⑤ハンドシャワーの組み付け

ハンドシャワー側のシャワーホースへパッキンが入っていることを確認しハンドシャワーを手締めにて組み付けてください。



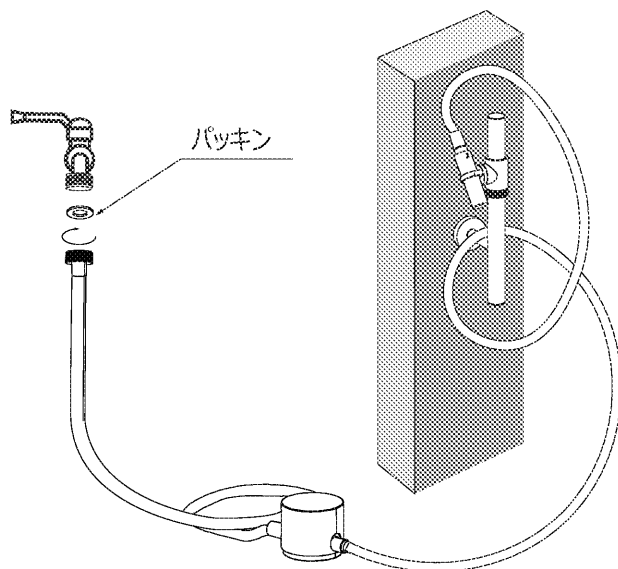
⑥ホース長さの調節

ウォールバーにシャワーホースを適宜巻き付けて長さを調節してください。



⑦給水栓への接続

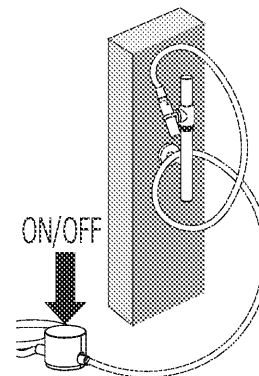
給水側(G3/4)のシャワーホース袋ナットにパッキンが入っていることを確認し、手締めにて給水設備側へ組み付けてください。



組み立て後の確認と調節

水出し確認

フットスイッチを操作して吐水状態、各接続部位から漏水が無いことを確認してください。(7L/min定流量弁入り)

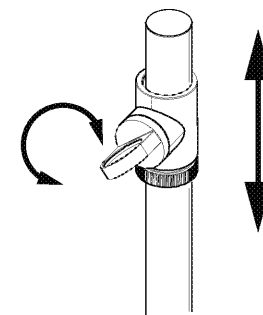


吐水口は同梱の専用工具で取り外すことが出来ます。通水後取り外して内部のごみを除去してください。



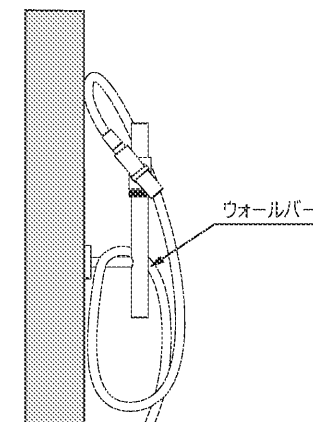
動作確認

フックの上下動作、前後へのチルト動作を行いスムーズに操作できることを確認してください。



ウォールバーのガタツキ確認

ウォールバーにガタツキが無いことを確認してください。



※当説明書記載の仕様は改訂する場合がございますのでご了承ください。

セラトレーディング株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3 TEL : 03-3796-6151(代)

ホームページ www.cera.co.jp

A022500 2025.04